

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-23969

⑬ Int. Cl.⁹

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)2月16日

B 25 C 1/00

A 6719-3C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 釘打機における釘装填機構

⑯ 実 願 昭63-101721

⑰ 出 願 昭63(1988)7月29日

⑱ 考 案 者 山 田 俊 雄 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内
 ⑲ 考 案 者 村 山 恵 司 郎 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内
 ⑳ 考 案 者 足 立 道 明 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内
 ㉑ 出 願 人 マックス株式会社 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号
 ㉒ 代 理 人 弁理士 瀬川 幹夫

⑳ 実用新案登録請求の範囲

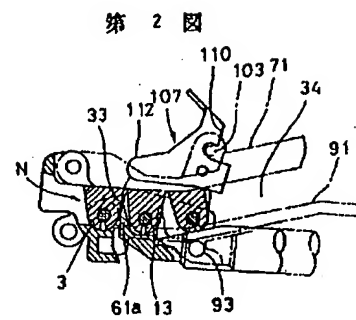
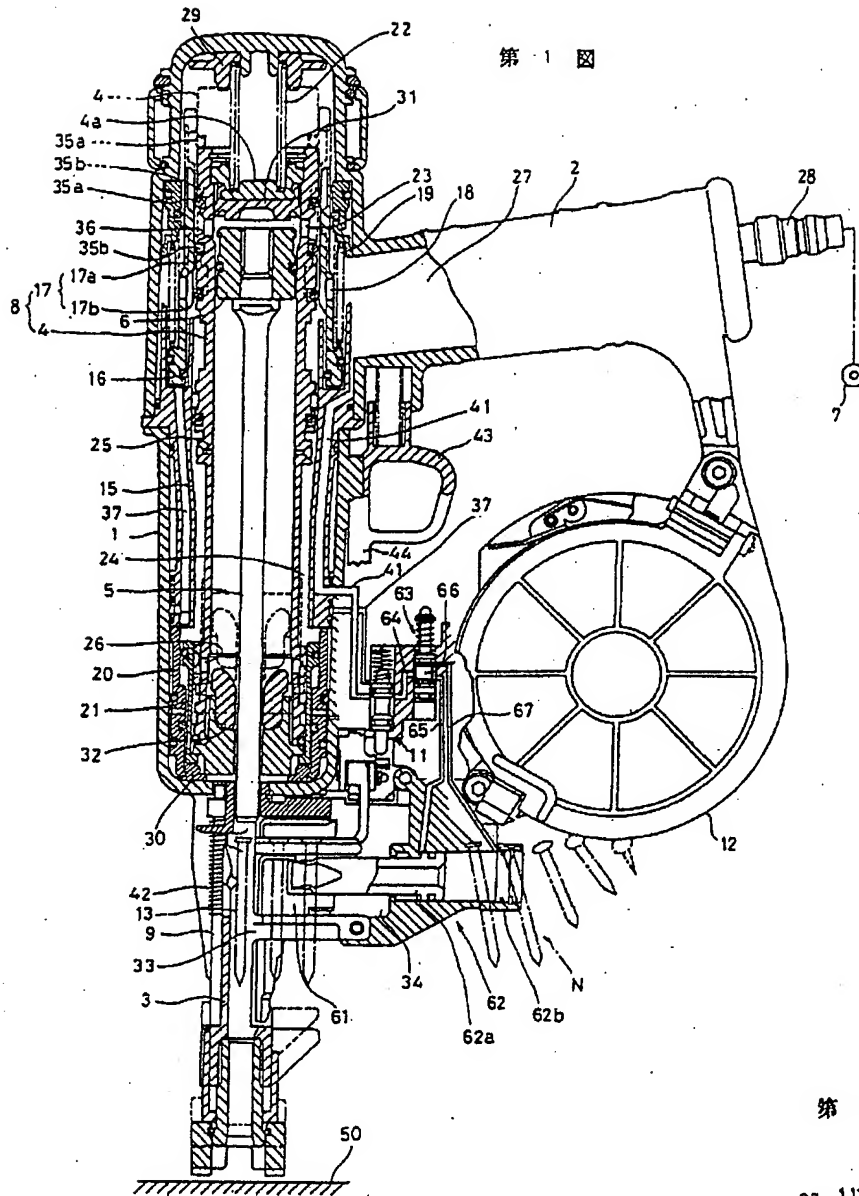
打撃ドライバを衝撃的に駆動する打撃機構と、該打撃機構の下方に配置されるとともに打撃ドライバを摺動させる略筒状の射出部と、該射出部の側面に開口された釘供給口に連設された釘供給路とを備えるとともに、該釘供給路の一侧には釘供給方向に沿って往復動する釘送り部材を設ける一方、上記釘供給路の他側には、上記射出部の近傍に回動自在に支持させ且つ開放方向に付勢させた開閉ドアを設けるとともに、上記射出部にはドア開閉操作レバーを回転可能に枢着し、該ドア開閉操作レバーには、回転操作するための操作部と、上記開閉ドアに形成した係合突起と係合して開閉ドアを閉鎖位置に保持する係合凹部と、回転時に上記開閉ドアの係合突起と当接して該回転位置が保持される係合面と、回転時に釘送り部材に係合

することによって釘送り部材を釘供給路から退避動させるカム面とを形成したことを特徴とする釘打機における釘装填機構。

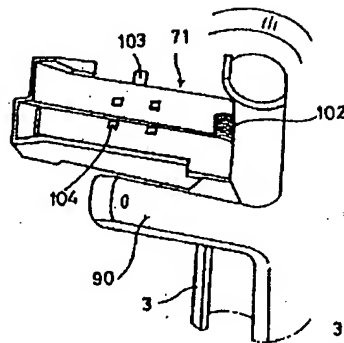
図面の簡単な説明

第1図は繰返し作動式の釘打機の中央縦断面図、第2図は上記釘打機の釘送り供給路と釘送り態様の作動態様説明図、第3図は釘供給路の一侧の斜視図、第4図は釘供給路の他側の斜視図、第5図は釘送り機構の要部の分解斜視図、第6図aは釘装填機構の位置関係図、同図bは上記釘装填機構の作動説明図である。

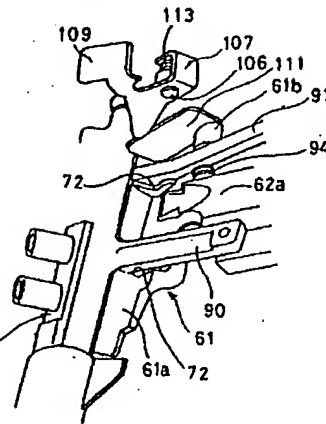
符号、3……射出部、5……打撃ドライバ、33……釘供給口、34……釘供給路、71……開閉ドア、103……係合突起、107……開閉操作レバー、108……係合凹部、112……カム面。



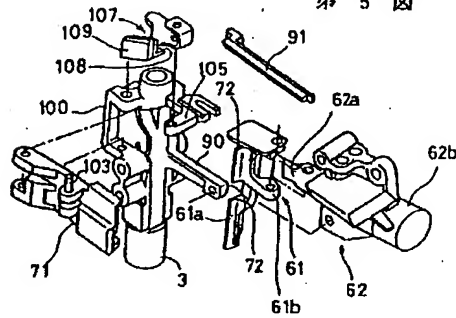
第 4 図



第 3 図

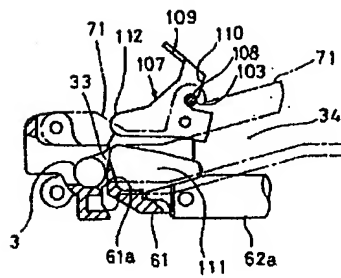


第 5 図



第 6 図

(a)



(b)

